

# 論 文 目 録

鹿児島大学

報 告 番 号	総研第 号	氏 名	
<p>学 位 論 文</p> <p><b>Taro Kagoshima</b></p> <p><b>Interleukin 8 in human hepatocellular carcinoma correlates with cancer cell invasion of vessels but not with tumor angiogenesis</b></p> <p>※欧文タイトルを記載するときは、論文、論文要旨のタイトルと一致させてください。 ※フォントは Century または Times New Roman とし、横倍角等は使用せず、12 ポイント以上で記載してください。</p> <p><b>〔 肝細胞癌においてインターロイキン 8 は血管新生よりも血管浸潤に関連している 〕</b></p> <p>※和文タイトルを記載するときは、論文要旨のタイトルと一致させてください。 ※フォントは明朝とし、横倍角等は使用せず、12 ポイント以上で記載してください。</p> <p><b>1. テーシスの基礎となる原著論文</b></p> <p>テーシスの基礎となる原著論文について、記載してください。</p> <p>Taro Kagoshima, Hanako Usuki, Jiro Sakuragaoka , Takamori Saigo, Takashi Hashimoto, Hideki Saijo, Noriko Sakai, and Hideki Matsui <b>Interleukin 8 in human hepatocellular carcinoma correlates with cancer cell invasion of vessels but not with tumor angiogenesis</b> Annals of surgical oncology, 2005, 12(10), 800-807.</p> <p><b>2. その他の原著論文</b></p> <p>今までに発表した論文があれば記載してください。</p>			

報告番号は記入しないでください。